

第42回定時株主総会

2025年6月24日



JFE システムズ 株式会社

報告事項

- 1.第42期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）
事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および
監査役会の連結計算書類監査結果報告の件**
- 2.第42期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）
計算書類の内容報告の件**

決議事項

《会社提案》

第1号議案

剰余金処分の件

第2号議案

取締役6名選任の件

第3号議案

監査役1名選任の件

第4号議案

補欠監査役1名選任の件

《株主提案》

第5号議案

定款の一部変更

金融機関を除く株主への金銭の預託・貸付の禁止の件

第6号議案

定款の一部変更

特定株主との資金取引情報の開示の件

第42回定時株主総会

2025年6月24日



JFE システムズ 株式会社

- 議決権を有する株主様の総数
 - 3, 6 9 9 名
- 議決権総数
 - 1 5 6, 4 6 5 個



会計監査人の監査報告 (45ページ～48ページをご覧ください)



監査役会の監査報告 (49ページ～50ページをご覧ください)



会計監査人および監査役会の 監査結果の報告を終わります

- 事業報告
- 連結計算書類
- 計算書類



2024年度（2024年4月～2025年3月）

事業の経過および成果

- 我が国経済は、物価の高騰により、消費活動には慎重さが見えるものの、景気はゆるやかな回復が続く
- 情報サービス業界においては、DX推進や働き方改革の取り組みに関連し、情報システム投資は増加傾向にあり引き続き堅調に推移

- **中期経営計画(2022～2024年度)最終年において以下の重要テーマの推進を継続**
 - ・ 製鉄所システムリフレッシュ4事業所展開への対応
 - ・ ソリューションビジネスの拡大・深化
 - ・ 自社プロダクトの強みの最大化
 - ・ 新技術の蓄積・活用による顧客との連携
 - ・ クラウド・セキュリティ事業の強化・拡大
 - ・ JFEグループのDX実績をもとにしたDX新規ビジネスの拡大

2024年度 決算概況(連結:前期比)

- 売上高 : 事業が順調に推移し、過去最高を更新。
- 販売費及び一般管理費 : 積極的な人材採用や育成施策の推進等により、前年度比1.6%増。
- 営業利益 : 売上増加に伴う利益の増加が、販管費及び一般管理費の増加を吸収し、前年度比2.5%増。

(百万円)	2023年度実績	2024年度実績	増減額	増減率
売上高	62,033	63,972	+1,939	+3.1%
販売費及び一般管理費	7,377	7,495	+118	+1.6%
営業利益	7,402	7,589	+187	+2.5%
経常利益	7,452	7,667	+215	+2.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,969	5,442	+474	+9.5%
ROE(自己資本利益率)	18.1%	17.5%	△0.6ポイント	
EPS(一株当たり純利益)*1	158.2円	173.3円	+15.1円	
DPS(一株当たり配当金)*1 *2	60.5円	61.0円	+0.5円	
配当性向*2	38.2%	35.2%	△3.0ポイント	

(※1) 1株当たり指標は、分割後の株数に換算(2025/4/1に1:2分割を実施) (※2) 2024年3月期配当は、「設立40周年記念配当5円」を含む



2024年度末(2025年3月末) 連結貸借対照表

(39ページをご覧ください)

2025年3月末 連結貸借対照表(連結)

- 総資産は、好調な収益を背景に2024年3月末比 +6,150百万円の53,066百万円。

単位:百万円

区分	2024年 3月末	2025年 3月末	増減
流動資産合計	37,365	40,271	+2,906
固定資産合計	9,511	12,795	+3,244
資産合計	46,915	53,066	+6,150

区分	2024年 3月末	2025年 3月末	増減
流動負債	11,557	12,522	+965
固定負債	5,325	6,399	+1,074
負債合計	16,882	18,921	+2,039
純資産計	30,034	34,145	+4,111
負債・純資産合計	46,915	53,066	+6,150



2024年度(2025年3月期) 連結損益計算書

(40ページをご覧ください)

2024年度 決算概況(連結:前期比)

- 売上高 : 事業が順調に推移し、過去最高を更新。
- 販売費及び一般管理費 : 積極的な人材採用や育成施策の推進等により、前年度比1.6%増。
- 営業利益 : 売上増加に伴う利益の増加が、販管費及び一般管理費の増加を吸収し、前年度比2.5%増。

(百万円)	2023年度実績	2024年度実績	増減額	増減率
売上高	62,033	63,972	+1,939	+3.1%
販売費及び一般管理費	7,377	7,495	+118	+1.6%
営業利益	7,402	7,589	+187	+2.5%
経常利益	7,452	7,667	+215	+2.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,969	5,442	+474	+9.5%
ROE(自己資本利益率)	18.1%	17.5%	△0.6ポイント	
EPS(一株当たり純利益)*1	158.2円	173.3円	+15.1円	
DPS(一株当たり配当金)*1 *2	60.5円	61.0円	+0.5円	
配当性向*2	38.2%	35.2%	△3.0ポイント	

(※1) 1株当たり指標は、分割後の株数に換算(2025/4/1に1:2分割を実施) (※2) 2024年3月期配当は、「設立40周年記念配当5円」を含む



2024年度 計算書類

(42ページから44ページをご覧ください)



2025年度業績見通し

2025年度 業績見通し(連結:前期比)

- 売上高 : 鉄鋼事業の減収影響により、前年度比8.4%の減収見込み。
- 販売費及び一般管理費 : 営業活動強化、人材の採用や育成費用増加により、前年度比11.2%増見込み。
- 営業利益 : 売上の減少に加え、成長基盤強化のための継続的な人材投資の増加により、前年度比17.0%の減益見込み。

(百万円)	2024年度実績	2025年度見通し	増減額	増減率
売上高	63,972	58,620	△5,352	△8.4%
販売費及び一般管理費	7,495	8,338	+843	+11.2%
営業利益	7,589	6,300	△1,289	△17.0%
経常利益	7,667	6,400	△1,267	△16.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,442	4,260	△1,182	△21.7%
ROE(自己資本利益率)	17.5%	12.6%	△4.9ポイント	
EPS(一株当たり純利益)*1	173.3円	135.6円	△37.6円	
DPS(一株当たり配当金)*1	61.0円	68.0円	+7.0円	
配当性向	35.2%	50.1%	+14.9ポイント	

(*1) 1株当たり指標は、分割後の株数に換算(2025/4/1に1:2分割を実施)

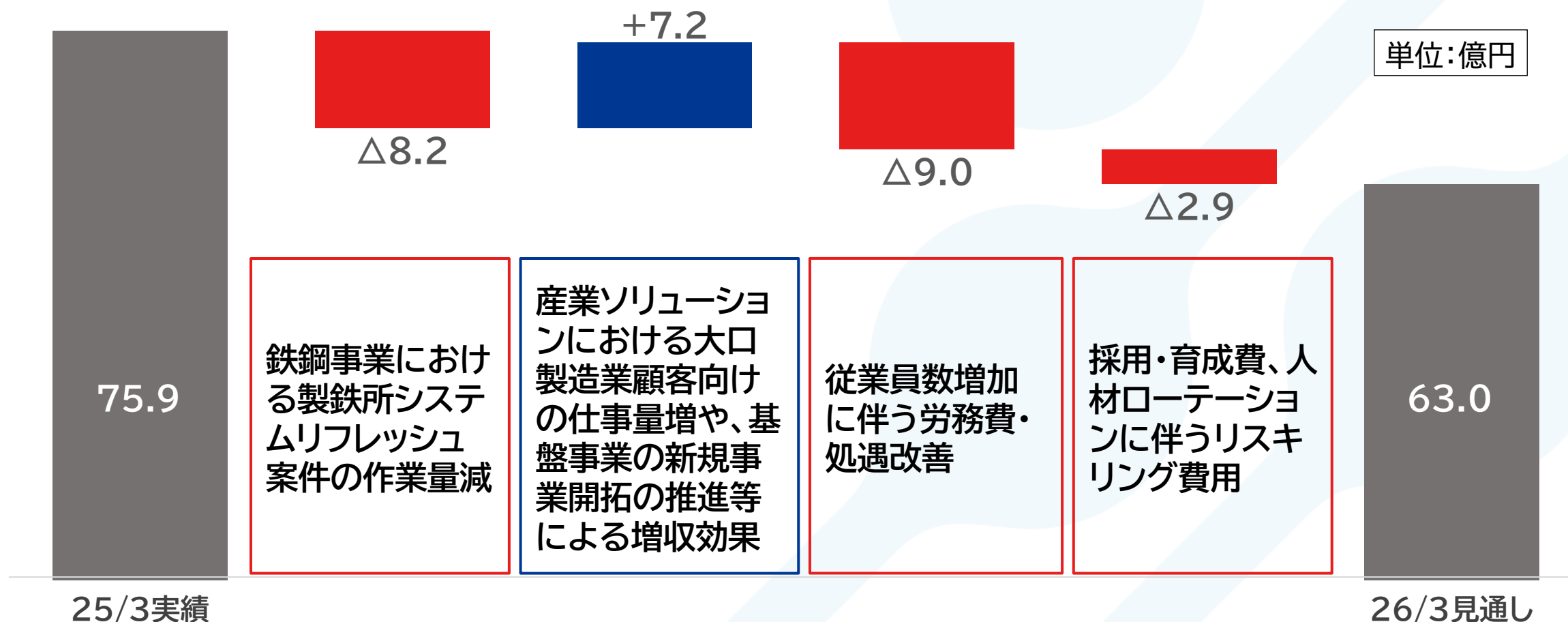
2025年度 事業別売上高見通し(連結:前期比)

- 外販領域ならびに基盤では着実な増益を見込むが、製鉄所システムリフレッシュ(2025年度未完了予定)の作業量減少による減収影響により、2025年度は前年度比で約54億円の減収となる見込み。

(百万円)	2024年度 実績	2025年度 見通し	増減額	増減率	2026年3月期 事業概況(見通し)
売上高	63,972	58,620	△5,352	△8.4%	
デジタル製造	1,925	2,040	+115	+6.0%	製造業を中心とした、SCMソリューション導入案件の獲得により事業規模を拡大する
ERPソリューション	3,139	3,857	+718	+22.9%	既存顧客の案件拡大に加え、ERPパッケージベンダーや、他社との連携により案件拡大する
スマートソリューション	5,238	5,510	+272	+5.2%	自社開発パッケージ商品等の販路拡大を継続
産業ソリューション	7,746	8,380	+634	+8.2%	自動車業界をはじめとする製造業の領域拡大を図り、増収を目指す
鉄鋼	30,328	22,375	△7,953	△26.2%	製鉄所システムリフレッシュの作業量減少により減収
基盤	9,444	10,051	+608	+6.4%	JFEグループ外ビジネスの拡大や、新規事業開拓を積極的に進め、事業規模を拡大する
子会社他	6,152	6,407	+255	+4.1%	高水準の売上が継続

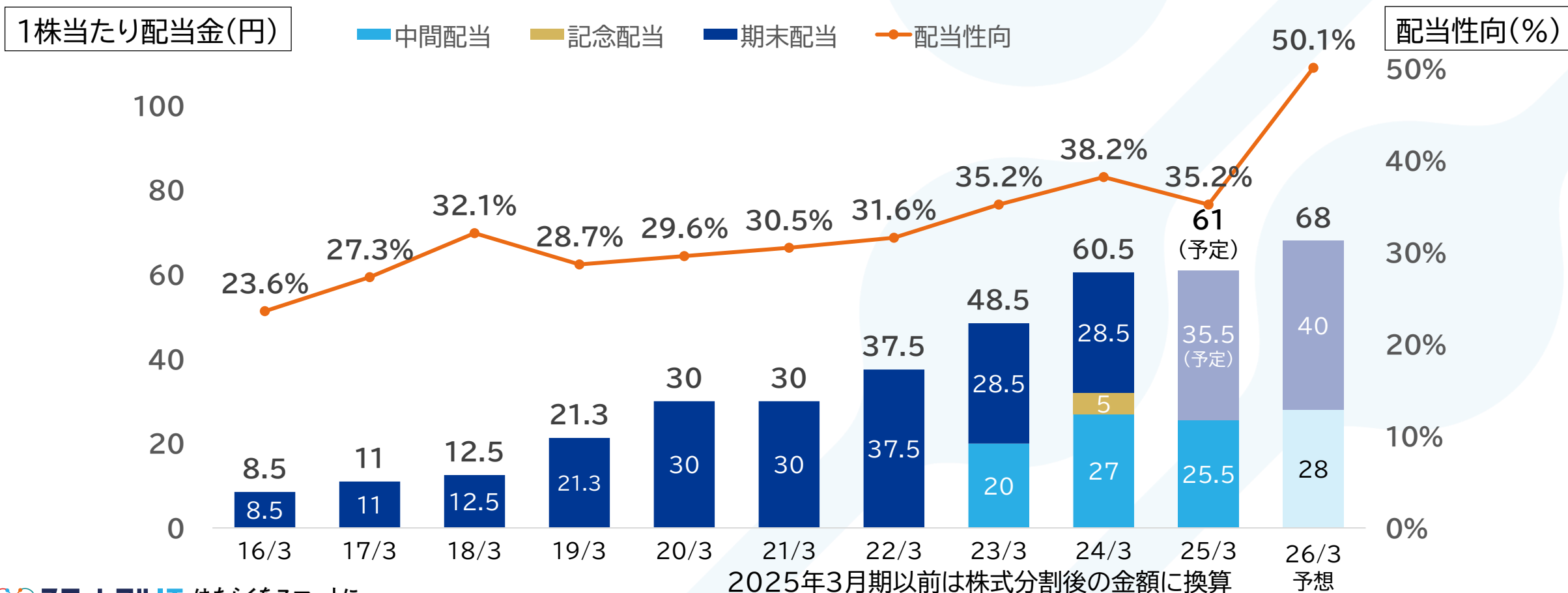
2025年度 業績見通し 営業利益増減の要因(連結)

- 鉄鋼事業の製鉄所システムリフレッシュ作業量減少に加え、処遇改善や人材ローテーション費用の増加により減益の見通し。



株主還元

- 前中期経営計画では、「配当性向35%目途」に配当を実施
- 24年度期末配当は、好調に推移した業績に従来の配当方針に沿った配当額として35.5円／株を予定
中間配当25.5円と合わせ年間61円／株に増配予定（前回公表値＝57.5円）
- 新中期経営計画では、「配当性向50%目途」に財政状態等を総合的に勘案して利益配分を行う



中期経営計画2025-2027



JFE システムズ 株式会社



スマートフルIT
SMART+HEARTFUL

はたらくをスマートに。
はたらく人にスマイルを。

Copyright© 2025. JFE Systems, Inc. All rights reserved.

中期経営計画概要（2025-2027）

2030年に目指す姿

スマートフルITの実現

- ITの力を通じてお客様へ貢献し、世の中をスマートにすることで社会へ貢献し続ける-

社会的価値の提供

企業価値の向上

事業規模の拡大

価値創造プロセス

STEP

① 2022-2024

STEP

② 2025-2027

STEP

③ 2028-2030

事業成長

DX・基盤事業強化

事業ポートフォリオ再構築

コンサル型企业への進化

収益性・財務強化

収益力向上 還元政策強化

規模と収益 双方の追求
株主還元の継続強化

連結売上高 850億円超
連結営業利益 120億円超

中期経営計画概要（2025-2027）

中期テーマ

成長・協力・共創

鉄鋼で培った強みで社会に貢献、持続的に成長する企業へ

企業としての

成長

事業間の

協力
連携

お客様との

共創

	2024	2025	2027	2030
売上高	640億円	586億円	674億円	850億円超
経常利益	77億円	64億円	80億円	120億円超

戦略の要諦

事業シフト	将来に亘る継続的な成長に向け、事業ポートフォリオの抜本的変革 重点成長事業分野の特定とリソースシフトを実行 ➡JFEスチール製鉄所システムリフレッシュ完了に伴う鉄鋼事業の減収を 成長事業の増収でリカバー
企業文化の 変革	事業シフトに伴い全社でシナジーを創造する組織体制へ 持続的な成長と発展を目指す企業文化を醸成する
投資・財務戦略 の強化	成長に向けた戦略的な投資とM&Aを推進 株主還元も従来以上に進め、企業価値・資本効率の更なる向上を図る

経営基盤強化

中期経営計画概要（2025-2027）

基本戦略1

事業シフト

JFEグループで培った実績を強みとして重点成長領域の事業強化を推進
成長への停滞要因を打破し、持続的成長を実現する経営体質へ変革

成長領域へのシフト

重点成長事業（DX、ERP、基盤）を中心とした事業ポートフォリオの転換を進め、JFEスチール向け製鉄所システムリフレッシュの完了に伴う鉄鋼事業の減収をリカバー

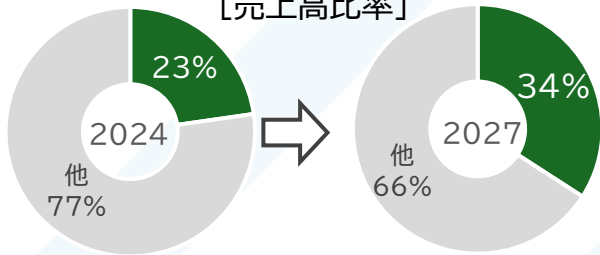
周辺ソリューションとのクロスセルによる顧客経営課題の解決

重点成長事業だけでなく周辺ソリューションとのクロスセルにより顧客の経営課題をトータルでサポートする体制を構築

高付加価値・高生産性分野への人材シフトと育成

- ①顧客の真の経営課題をコンサルティングする高付加価値・高生産性分野の人材を確保・育成
- ②JFEグループで培った知見のある人材を成長領域にシフト（約130名/3年）

[売上高比率]



全社施策

- 1. 全社横断組織の設置
 - 2. 人材ローテーションの制度化
 - 3. 人材育成ノウハウの構築
 - 4. 処遇制度の充実化
 - 5. M&Aの実行支援
- >> ビジネスアセット、技術、人材を全社で連携・活用し事業運営を推進
 - >> 現有リソースに制約されない事業体質を構築
 - >> 早期戦力化による事業成長スピード加速
 - >> ハイスパック人材の確保およびリテンション策へつなげる
 - >> 着実な成長とシナジー創出、戦略実行スピードの加速

連携意識の醸成

個別分散型の事業展開から事業間のシナジー創出を目指す事業構造へ転換
組織の一体感やエンゲージメントの向上、事業成長へつながるイノベーションを促進

全社経営を意識した 組織体制の構築

長期的な成長と安定経営のため、組織全体での一体化を目指した体制へ変革
全社経営目線での事業成長を目指す

「あるべき姿」の追求

あるべき姿、自らがいたい姿を考える＝未来志向により、
現状とのギャップの認識を通じて社会や環境の変化に柔軟に対応する企業へ

全社施策

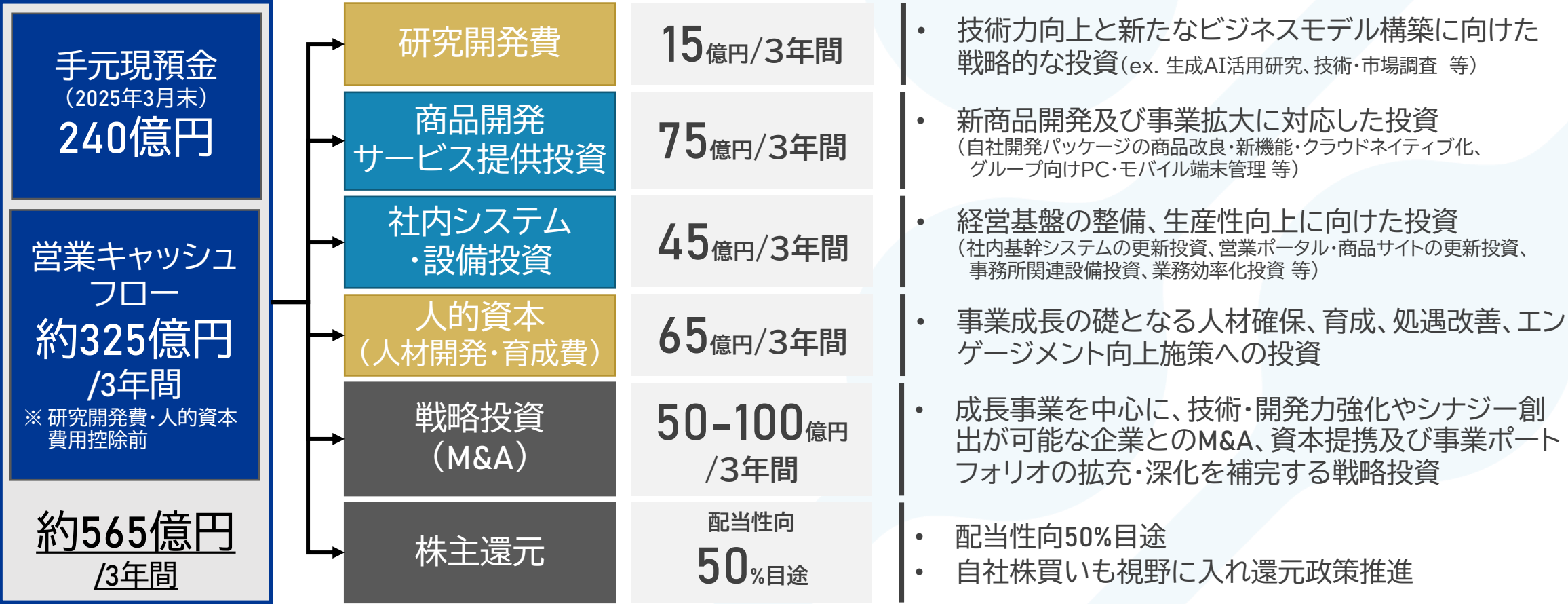
- | | |
|------------------|----------------------------------|
| 1. 役員ローテーションの実施 | ➤ 社内の新陳代謝を促し組織の柔軟性を向上させる |
| 2. 事業本部編成の再編 | ➤ 意思決定スピードと事業間のシナジー創出を加速させる |
| 3. 全社横断組織の設置 | ➤ 成長に向け事業間の連携意識を醸成（人材、技術、顧客） |
| 4. 人材ローテーションの制度化 | ➤ 培ってきたノウハウを幅広く活用、共有できる環境の構築 |
| 5. 社内研修プログラムの刷新 | ➤ 上流工程・コンサル人材の育成を促進するプログラムの構築・実施 |

中期経営計画概要（2025-2027）

基本戦略3

投資・財務戦略の強化（キャッシュアロケーション）

これまでの事業成果による手元資金と本中期3ヵ年の事業活動により創出されるキャッシュは、将来の成長に資する活動への積極投資と従来以上の株主還元を進める原資とし、成長戦略の実践と資本効率の改善を進め、更なる企業価値の向上を図る



費用項目 固定資産投資項目 株式投資・還元

中期経営計画概要（2025-2027）

2025-2027 経営指標

	実績	中期経営計画	
	2024 年度	2025 年度 計画	2027 年度 目標
連結売上高	640億円 ▶	586億円	674億円
連結営業利益	76億円 ▶	63億円	79億円
連結経常利益	77億円 ▶	64億円	80億円
ROS	12.0% ▶	10.9%	11.9%
ROE	17.5% ▶	12.6%	15%以上
連結従業員数	1901 ▶	1,967人	2,110人



**以上をもちまして
報告事項の説明を終わります**

《会社提案》

第1号議案

剰余金処分の件

第2号議案

取締役6名選任の件

第3号議案

監査役1名選任の件

第4号議案

補欠監査役1名選任の件

《株主提案》

第5号議案

定款の一部変更

金融機関を除く株主への金銭の預託・貸付の禁止の件

第6号議案

定款の一部変更

特定株主との資金取引情報の開示の件

《会社提案》

期末配当に関する事項

- **当社の利益配分の方針**
配当性向35%程度を目安に、利益水準、再投資計画、財政状態等を総合的に勘案して決定
- **当社普通株式 1 株につき 金 7 1 円**

8ページを
ご覧ください

第2号議案 取締役6名選任の件

《会社提案》

● 取締役候補者

大木	哲夫	(おおき	てつお)
新井	幸雄	(あらい	ゆきお)
三澤	義博	(みさわ	よしひろ)
矢崎	雄大	(やざき	たけひろ)
竹田	年朗	(たけだ	としろう)
保々	雅世	(ほぼ	まさよ)

9～13ページを
ご覧ください

＜＜会社提案＞＞

- 監査役候補者

松井 毅浩 （まつい たけひろ）

14ページを
ご覧ください

第4号議案 補欠監査役1名選任の件

《会社提案》

- 補欠監査役候補者

永岡 秀一 （ながおか しゅういち）

15ページを
ご覧ください

＜株主提案＞

- 提案内容

以下の条項を、当会社の定款に追加的に規定する。

第7章 その他

(金融機関を除く株主への金銭の預託・貸付の禁止)

第41条 当会社は、銀行・信託銀行その他の金融機関を除き、株主に対して金銭の預け入れ、または特定の業務上必要と認められる場合を除き貸付を行ってはならない。

16・17ページを
ご覧ください

＜株主提案＞

- 提案内容

以下の条項を、当会社の定款に追加的に規定する。

第7章 その他

(特定株主との資金取引情報の開示)

第41条 当会社は、銀行・信託銀行その他金融機関を除き、親会社またはそのグループ会社との間で行った金銭の預託または貸付について、当該会計年度中の平均残高および利率を、定時株主総会までに株主に開示するものとする。

18・19ページを
ご覧ください

《会社提案》

第1号議案

剰余金処分の件

第2号議案

取締役6名選任の件

第3号議案

監査役1名選任の件

第4号議案

補欠監査役1名選任の件

《株主提案》

第5号議案

定款の一部変更

金融機関を除く株主への金銭の預託・貸付の禁止の件

第6号議案

定款の一部変更

特定株主との資金取引情報の開示の件

閉会

本日はご多用中のところ
ご出席いただきまして
誠にありがとうございました。



JFE システムズ 株式会社



スマートフルIT
SMART+HEARTFUL

はたらくをスマートに。
はたらく人にスマイルを。

Copyright© 2025. JFE Systems, Inc. All rights reserved.